

感染9万人超、最多迫る

静岡、石川など最多更新

新型コロナウイルスの全国的な感染拡大は十三日も続き、国内で新たに九万四千四百九十三人の感染者が報告された。九万人を超えるのは二月十七日以来で、過去最多となつた約十万四千人に迫る水準。地域別では岩手や静岡、石川な

ど十二県で過去最多を更新した。病床使用率も上昇傾向にあり、同日開かれた厚生労働省に対策を助言する組織の会合で「今後多くの地域で新規感染者数の増加が続く」とが見込まれる」と述べた。

専門家組織は「医療提供体制への影響も含めて注視する必要がある」と評価した。
=②面参照

後藤茂之厚次相は専門家の有無を短時間で調べられる無料検査拠点を設ける方

向で調整に入った。期間は八月五・十八日を想定。新たな行動制限は求めない方針。七月前半を予定していた全国旅行支援の開始延期も十四日に発表する。岸田文雄首相は十四日に記者会見を開き、コロナ対応などについて見解を表明する方向だ。国立感染症研究所は、感染が広がりやすいとされるオミクロン株派生型「B A・5」の感染者が占める割合は現時点で八割近くに上るとの推計を示した。八月第一週には全て置き換わると見込んでいる。